

FSフェーズII成果の国の評価

FSフェーズII成果の国による評価結果

「高速増殖炉サイクルの研究開発方針について」(2006年11月、文部科学省研究開発局)

<FSフェーズII成果の評価>

ナトリウム冷却炉(MOX燃料)+先進湿式法再処理+簡素化ペレット法燃料製造



主概念

現在の知見で実用施設として実現性が最も高いと考えられる実用システム概念

ナトリウム冷却炉(金属燃料)+金属電解法再処理+射出鑄造法燃料製造



副概念

社会的な視点や技術的な視点から主概念の比べて不確実性がある

<研究開発方針>

- **主概念を成立させるために必要な革新的な技術について集中的に研究開発**を行うべきであり、**副概念については、基盤的な研究開発として取り組むべき。**
- 2015年までに主概念の**革新的技術の採用可能性を判断できるところまで具体化**させ、開発目標・設計要求を満足する**概念設計**を得ることを目指す。
- 今後は「**高速増殖炉サイクル実用化研究開発**」として、**実用化に集中した技術開発**を行い、**高速増殖炉サイクルの研究開発を加速**すべきである。